

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	52.0%	44.4%
中学校	94.1%	100.0%
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

平成21年度～22年度の二ヶ年で府中明郷学園において、府中明郷小学校の補強工事及び統合新校舎建設を計画した。府中明郷中学校校舎においては耐震性の無い校舎を解体した後、新校舎建設に着手し、耐震化を図った。

府中明郷小学校校舎は、耐震工法の設計変更があったこと及び評価委員会への申請が集中していた等から、評価委員会からの評価書の交付が遅れたため、平成22年度へ計画変更した。

南小学校体育館においては、評価委員会から診断内容の追加項目が発生し、必要以上に評価を得ることに時間を要したことから、実施時期を、平成22年度へ計画変更した。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

事業計画なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input checked="" type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

府中明郷小学校校舎トイレの老朽化及び屋上防水工事並びに環境改善に伴う空調設備の整備を図ったが、耐震補強事業の変更により、外壁改修を行う時期を平成22年度へ変更した。

府中明郷中学校技術棟の教育内容変更に伴う大規模改造Ⅰ期工事分及び空調設備の整備を図った。

市内5小学校と2中学校の地上デジタル放送対応のアンテナ工事の整備を図った。

市内2小学校と3中学校の太陽光発電設備の設置は、設置個所の検討に時間を要したことにより、平成22年度へ計画変更した。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

<input checked="" type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

府中明郷中学校の水泳プールを平成21度に改築を行った。

2 事後評価の時期及び方法について

平成22年6月25日に、本市の教育委員会議において、事後評価を実施した。その結果を、本市の教育委員会のホームページにて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画において計画した事業のうち、7事業及び地震補強事業の一部を実施することが出来なかった。次年度以降の施設整備計画に反映すると共に、実施可能な計画を十分に検討し、今後の施設整備計画の策定の際には、緊急性、必要性、重要性を考慮して計画的に実施していくこととする。